

出雲圏域内在宅人工呼吸器装着難病患者
担当ケアマネジャー所属事業所管理者様

島根県出雲保健所長

在宅人工呼吸器装着難病患者に対する「災害時個別支援計画」策定について
(依頼)

平素から、当圏域の難病対策の推進につきましては、御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度から御検討いただいているこのことについて、今般下記のとおり当圏域内の様式を定め、災害時等の備えとすることとしました。

つきましては、貴施設で該当難病患者を担当されているケアマネジャーに、下記により策定に御協力いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、この計画様式はWordで作成しておりますので、データでの様式送付を希望される場合は、下記担当のEメールアドレスあてその旨をお知らせください。

また、各かかりつけ医には、別途策定への協力を依頼しております。

御不明な点は、下記担当あてお尋ねくださいますようお願いいたします。

記

- 1、記入様式 別添「災害時個別支援計画」
- 2、対象者 在宅で人工呼吸器を装着している難病患者
- 3、策定方法 ①別添「災害時等個別支援計画」を、御家族（患者）、関係者と話し合っ
て記載してください。各項目の右ページに作成の手引きを掲載していま
すので参考にしてください。
②記入後の計画は、写し（計画部分のみ）を御家族にもお渡しください。
- 4、保健所への写しの送付
保健所に保管するとともに、かかりつけ医、担当訪問看護ステーション
あてに、保健所から写しを送付します。
- 5、その他 ①「7 緊急時等受療シート」については、訪問看護ステーションあてに
記入をしていただくよう別途依頼しております。写しを入手して、一体
のものとしてください。
②年に1回程度、見直しをし、修正改定してください。
③計画策定にあたって困難なこと、検討の必要なことは都度検討しますの
で、保健所あて情報提供をお願いします。

=担当=

出雲保健所 医事・難病支援課 岩野

TEL 0853-21-1191

FAX 0853-21-7428

Email iwano-maho@pref.shimane.lg.jp

災害時個別支援計画（出雲圏域版）の策定について

平成26年10月
島根県出雲保健所

1. 目的

災害時等の支援としては、要援護者リストの作成等行っているが、特に人工呼吸器を装着している在宅療養患者等の災害時等の支援については、個別に検討、計画作成が必要である。

出雲圏域においては、人工呼吸器装着患者を対象として、介護支援専門員を中心に、患者・家族・かかりつけ医・訪問看護師・ホームヘルパー等の協力により個別に計画を作成し、情報共有をして災害時の備えとする。

2. 作成・利用方法

- ・患者及び家族に作成目的や活用方法を十分に説明し、作成及び関係者の共有について了解を得る。
- ・作成にあたっては、各項目の「作成の手引き」ページを参考に、かかりつけ医、訪問看護師、ホームヘルパー等の関係者と話し合い、情報共有のうえ行う。
- ・変更があった場合は、ただちに修正し、最新の情報にしておく。
- ・難病患者を対象として作成したものの写しを、保健所に送付する。保健所から該当の関係者に送付、共有する。
- ・なお、7「緊急時受療シート」については別途訪問看護ステーションに作成依頼しているので、連携をとって完成させること。

3. 災害時個別支援計画（出雲圏域版）について

- ・出雲保健所において、計画シート原案を作成し、各居宅介護支援事業所へ配布し作成を依頼する。必要時はデータで提供する。
- ・各介護支援専門員が作成、利用し様式修正が必要な場合等は、「出雲圏域重症難病患者支援に係る介護支援員連絡会」で検討修正する。
- ・災害時支援の在り方等についての検討は「出雲圏域難病患者療養支援検討会」において行う。

4. 災害対策における基本的な考え方

- ・災害対策は日頃からの備えが一番重要なことであるため、患者及び家族等の教育を積極的に行う。
- ・停電時の対応訓練を患者宅で実施しておく。